

平成 21 年 6 月常議員会議事録

日 時：平成 21 年 6 月 24 日(水)15:00～19:00

場 所：日本建築学会東北支部会議室，テレビ会議

出席者：井上、五十子、石川、増田、我妻、西田、浅里、渡邊（裕）笹本、渡邊（浩）、
事務局（大場）、市岡（オブザーバー）

資 料：

資料 0	6 月常議員会議事次第	事務局
資料 1	平成 21 年 5 月常議員会議事録（案）	石川常議員
資料 2	4、5 月会計報告	
資料 3	「作品選集 2010」作品応募リスト	事務局
資料 4	「みちのくの風 2009 福島」の反省について	松井常議員
資料 5	日本建築学会東北支部 年間会議予定表（案）	事務局
資料 6	2009 大会関連行事概要（東北支部主催）	事務局
6-1	「誰でもできるわが家の耐震診断」日本建築防災協会パンフレット	
6-2	大会における住まいづくり支援建築会議市民セミナーの企画案	市岡常議員
資料 7	建築学会東北支部事務所移転の検討（前年度常議員会資料）	
資料 8	第 4 回 JIA 東北住宅大賞 2009 ご後援のお願い	JIA 東北支部

1. 前回議事録の確認（資料 1）

原案の通り承認された。

2. 報告事項

1) 理事会報告

特になし。

2) 理事会への支部長代行者について

支部長より五十子常議員が指名された。

3) 4、5 月会計報告（資料 2）

我妻常議員より資料に基づき報告された。本部の法人対応に従い書式が変更されている。大会交付金が収入に計上されているが、実際は支部の口座ではなく大会実行委員会の口座に振り込まれている。

4) 「作品選集 2010」応募結果の報告（資料 3）

15 件の応募があった。例年より多数の応募であった。

誤字訂正する（1:KAJUMA→KAJIMA, 13:常禅寺→定禅寺）。

5) 「みちのくの風 2009 福島」の反省事項（資料 4）

大きなトラブルはなく、盛況であった。資料作成の松井常議員が本日欠席のため、次回の常議員会にて改めて報告を受けることとなった。

6) 市民企画講座・支部企画への応募結果報告

支部からの応募企画（防災関連：佐藤健・東北大学大学院准教授）について、本部にて採択された旨報告された。

7) その他

特になし。

3. 審議事項

1) 年間行事予定及び役割分担について（資料5）

井上支部長より年間会議予定表の説明がなされた。

9月開催の支所長会議への出席者は、各支所長、支部長および総務担当常議員である。

2009年度中長期的な検討事項について事務局より説明がなされ、意見交換の結果、下記の通りとなった。具体的には、

①_r 支部事務所契約更新について：現在の契約12,000円/坪に対して、近隣で7,500～9,000円/坪が現在では通例となっているとのことで、7月総務会までに現契約者に現況を踏まえた新たな契約案を提案・説明してもらい、そして常議員会にて検討することとなった。出席者（担当者）は支部長および在仙総務とし、事務局より先方への連絡および日程調整を執り行うこととなった。

②_r 支部論文募集の電子投稿について：検討を進める主担当者を学術・教育担当の浅里常議員にお願いすることとなった。

③_r 東北建築賞研究奨励賞の見直しについて：社会・文化担当の西田常議員に引き続き検討いただくこととなった。12月くらいまでに成案を得る。

④_r 次年度予算案の作成時期の変更：本・支部連結決算への対応のため、10～11月に各支所・各部会にて次年度予算計画する必要がある（12～1月に支部で取り纏める必要あり）。次年度、特別に予算を必要とする場合にそれを申し出てくださいよう、連絡することとなった。

なお名簿について、訂正があれば事務局に申し出ること。

2) 「みちのくの風 2010 山形」の企画について

次年度の「みちのくの風」開催地を山形とすることとした。支部からは渡辺常議員と志村常議員を主担当とし、相羽・山形支所長に検討を依頼することとした。

3) 大会関連行事進捗について（資料6）

① 学生による語り合いのシンポジオン 09 について

8月28日(金)15:00～17:00に東北学院大学で開催される表記の件について、増田常議員より説明がなされた。学生への参加者呼びかけ、アドバイザー教員の手配など、未確定部分はあるが、時期をみてさらに対処することとした。

② 住まいづくり市民セミナー@仙台

市岡・前常議員より資料に基づく詳細な説明がなされ、今後の対処について議論を行った。仙台市および宮城県の後援は承認されたとのこと。JIA 東北支部の協賛は得られそうだが、広告を出したいとのこと。学会事務局としては問題ないようだが、宣伝色が強いのは本会の主旨に反するので、詳細確認することとなった。日本建築防災協会からの資料を無料配布出来ることとなった。特に広報については、井上支部長による河北新報との協議の結果、記事として取り上げていただけるとのこと。6/25に本部事務局と前支部長らが予算関係について

協議の予定。その他、継続して準備を進める。

③東北建築賞作品賞受賞作品展示会

笹本常議員から説明がなされた。会場レイアウトについてはその他展示物を含めて本部事務局にて検討されるとのことであるが、詳細不明のため実行委員会会場部会とも協議の上、適切に準備を進めていくこととなった。

④AND展

本部からの交付金は実行委員会予算とは別。既に実行委員会にて使用料払込み済みのため、実行委員会から支部に請求してもらう。本部から協賛企業候補（構造技術者協会会員企業）リストが送付されるため、積極的な呼びかけを進める。展示等についてはほぼ順調に準備が進められているとの報告が五十子常議員よりなされた。

4) 7月からの事務局の体制について

大会準備のため、8月いっぱいまで事務補助員（アルバイト）を採用したいとの提案がなされた。議論の結果、アルバイト採用の件は了承され、経験者を筆頭に候補者を探すこととなった。なお、事務局大場君が産休・育休取得の予定のため、そのことも留意する。

5) 日本建築家協会東北支部からの後援依頼について

「第4回 JIA 東北住宅大賞 2009」に係る表記の件、審議の結果、承認された。

4. 次回の日程

7月総務会 : 7月13日(月) 10:30-12:30

7月常議員会 : 7月22日(水) 15:00-17:00

以上